



那珂湊第三小学校



学校だより 令和5年7月20日発行 No.7

7月3日 車いす・アイマスク体験（4年生）

4年生が総合的な学習の時間に、車いす・アイマスク体験をしました。ひたちなか市社会福祉協議会やボランティアのみなさんから、車いすに乗るときやアイマスクを着用したときの工夫や苦勞を教えてもらい、実際に体験しました。肢体不自由や視覚障害などの福祉について理解を深め、自分たちでできる支援について考えることができました。



7月7日 がん教育講演会（6年生）

日立製作所ひたちなか総合病院 がん診察統括室 放射線治療センター長の三橋 紀夫先生をお迎えしてがん教育講演会が行われました。「日本はがんの検診率が低い」ことなどを分かりやすく教えてくださり、がんの予防や治療に関する理解を深めました。



7月12日 とうもろこし皮むき体験（2年生）

2年生がとうもろこしの皮むき体験をしました。砂川 彰さんが生産して届けてくれました。砂川さん自ら、皮むきのコツを教えてくださいました。慣れてくると、簡単に皮がむけるようになりました。

皮むきたとうもろこしは、そのまま調理場で調理して、給食の時間に全校児童で食べました。とても甘くておいしかったです。



7月12日 児童集会（ボランティア委員会）

ボランティア委員会主催の児童集会が行われました。ボランティア委員が、毎日がんばっているグラウンドの石拾いについて劇で発表しました。また、一輪車などがもらえるので、ベルマークをみんなで大たくさん集めるよう呼びかけました。



<ゆっくり休み、よく遊び・よく学ぶ 夏休みに>

令和5年度がスタートして約4か月間、保護者・地域の皆様に支えていただき、子どもたちは無事夏休みを迎えることができます。夏休み期間中、久しぶりに地域のお祭り等も実施され、子どもたちは楽しみにしています。子どもたちが健康・安全にゆっくり休み、夏休みならではの特別な体験等を通して「よく遊び・よく学ぶ」楽しく有意義な夏休みとなるように、各ご家庭・地域での子どもたちの健全育成をどうぞよろしくお願いいたします。